



クラシックリストビューの作成

ラボ 3.1



ラボの目標

ここでは、以下の内容について学習します。

- クラシックリストビューの作成
- 新しいアプリケーションとモジュールの作成

他のラボとの関連性 : この演習は今後、次のラボで使用します。 [3.2](#)、[4.2](#)、[6.1](#)、[6.2](#)

シナリオ

Infinity HHD に関するインシデントと問い合わせの表示・モニタリング

- HHD のインシデントと問い合わせを特定するためのリストビューを作成し、使用する
- リストには、次の列をこの順序で含めるようにする : [Number]、[Pilot]、[Category]、[Opened]、[Configuration Item]、[Model ID]、[Install Status]、[Short description]、[Caller]、[State]。

ビジネスニーズを確実に把握し、似たような名前のフィールドがすでにあるか調べます。また、必要なデータが別のテーブルにある可能性もあるため、システムのテーブルの構造を理解しておきましょう。より大規模な実装の場合は、システムアーキテクトへ相談することをお勧めします。

調査した結果、**[Model ID]** フィールドと **[Install Status]** フィールドは、Incident テーブルではなく、Configuration Item テーブルにあるべきだと判断されました。そのため、これらのフィールドを作成する必要はありません。

セクション 1 : Incident テーブルに **[Pilot]** 列を追加する

このセクションでは、クラシックフォームの **[Global Default]** フォームに **[Pilot]** チェックボックスを追加します。

メモ: フォームについて、およびフォームの構成については [3.2: 「フォームの構成」](#) で確認します。さらに、[Pilot] フィールドをリストビューに追加し、それをチェックボックスとしてフォームに追加します。

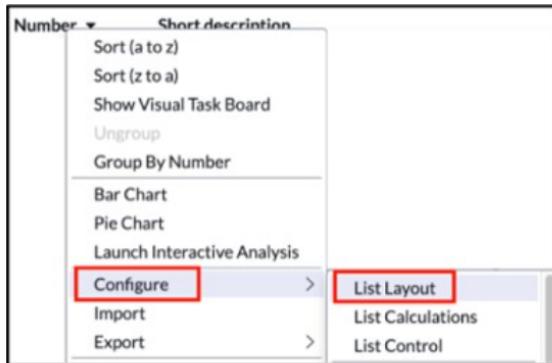
1. システム管理者 (System Administrator) としてログインしていることを確認します。
2. [All] > [System Definition] > [Tables] に移動します。
3. **Incident** テーブルを検索します。



4. **Incident** テーブルのレコードをオープンします。
5. [Columns] タブで、[New] をクリックします。
6. [Dictionary Entry] フォームに次のように入力します。
 - Type : **True/False** (このフィールドは、フォーム上ではチェックボックスとして表示されます)
 - Column label : **Pilot**
 - Column name : デフォルトのまま (u_pilot)[Choice List Specification] タブ：
 - Choice: – **None** –[Default Value] タブ：
 - Default value: **false** ('false' と入力します)
7. [Submit] をクリックします。

セクション 2: クラシックビューを使用して HHD のインシデントと問い合わせを表示・モニタリングする

8. [All] > [Incident] > [All] に移動します。
9. いずれかの列ヘッダーを右クリックします。
10. [Configure] > [List Layout] を選択します。

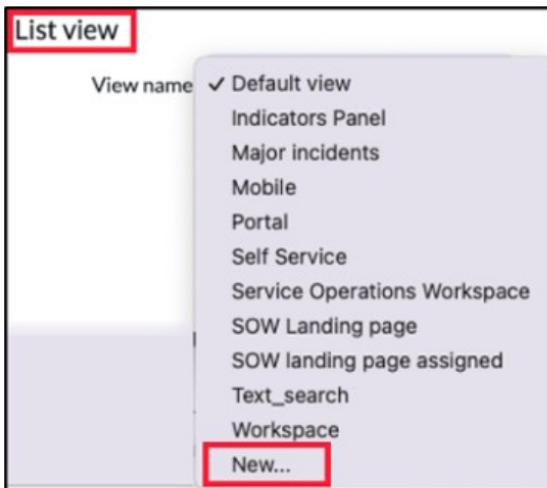


リストコレクターが表示されます。[Selected] リストのフィールドは [Default] ビューから継承されています。

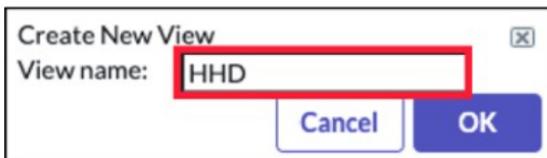


Activity due	>	Opened
Actual end		Short description
Actual start		Caller
Additional assignee list		Priority
Additional comments		State
Approval		Category
Approval history		Assignment group
Approval set		Assigned to
Assigned to [+]		Updated
Assignment group [+]		Updated by
Business duration	<	

11. [List view] セクションで、[View name] として [New...] を選択します。



12. 新しいビューの名前を「HHD」にします。



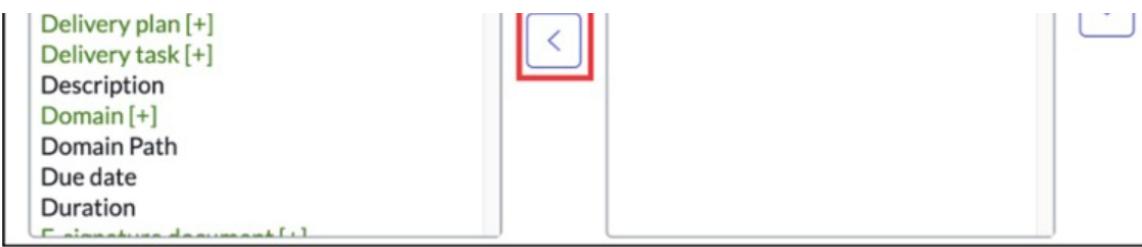
13. [OK] をクリックします。

14. [Selected] リストから次のフィールドを削除します。[Priority]、[Assignment group]、[Assigned to]、[Updated]、[Updated by]。

15. [Available] リストから [Pilot] フィールドと [Configuration Item] フィールドを [Selected] リストに追加します。

メモ: 追加と削除のアイコンを使用してリストを操作します。

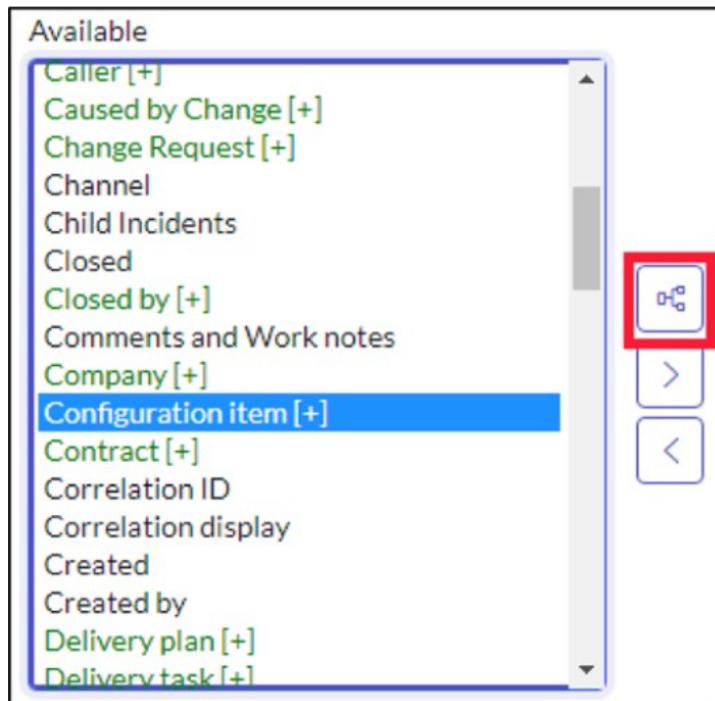
Available	>	Selected
Closed by [+]		Number
Comments and Work notes		Opened
Company [+]		Short description
Configuration item [+]		Caller
Contract [+]		State
Correlation display		Category
Correlation ID		Pilot
Created		Configuration item
Created by	<	



メモ: ここで、[Available] リストには、新しいビューに含めたいフィールドがすべて含まれているわけではないことに気づくかもしれません。必要なフィールドが、すべてインシデントレコードにあるわけではないからです。[Model ID] フィールドと [Install Status] フィールドを追加するには、Configuration Item レコードで探す必要があります。これには、ドット連結というテクニックを使用します。

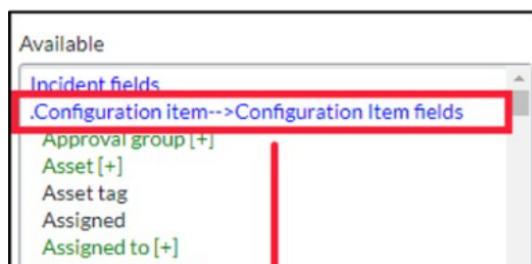
16. [Model ID] フィールドと [Install Status] フィールドは、ドット連結テクニックを使用して追加します。

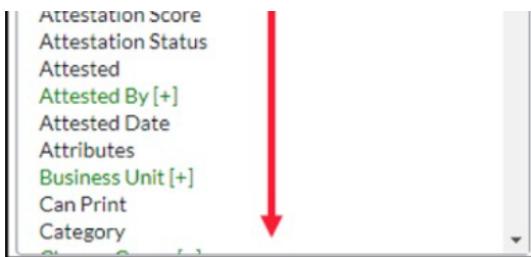
- [Available] リストで [Configuration item] フィールドを探して選択します。
- [Expand selected reference field] アイコンをクリックして、[Configuration item reference] フィールドを展開します。



メモ: [Available] リストは数秒で更新されます。

- [Configuration item --> Configuration item fields] を見つけます。
- Configuration Item テーブルのすべてのフィールドを表示するには、下にスクロールします。



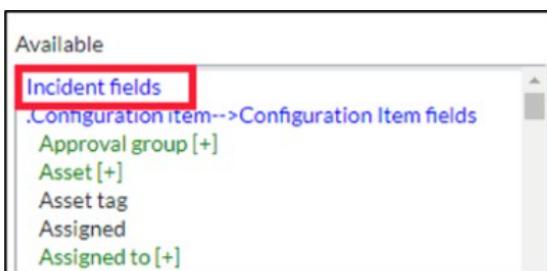


17. 次のフィールドを見つけて追加します。

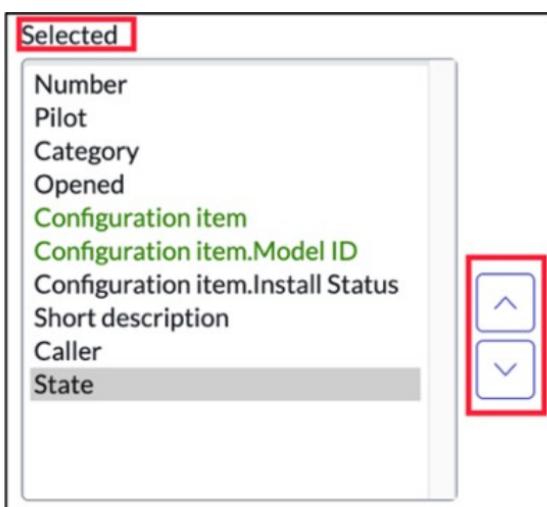
- **Install Status**
- **Model ID**

18. [Available] リストで [Incident fields] というラベルをクリックします。[Incident fields] のリストに戻ります。

メモ: 注 : [Incident fields] のラベルは [Available] リストの一番上にあります。

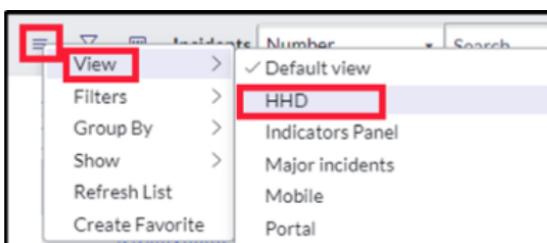


19. 上矢印と下矢印のアイコンを使用して、リストを次のように並べ替えます。

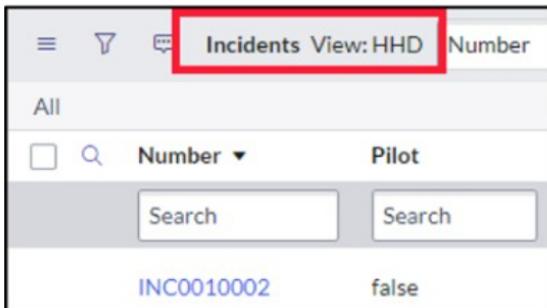


20. [Save] をクリックします。

21. リストコントロールメニューで [View] > [HHD] を選択します。



22. [View: HHD] のラベルが表示されることを確認します。

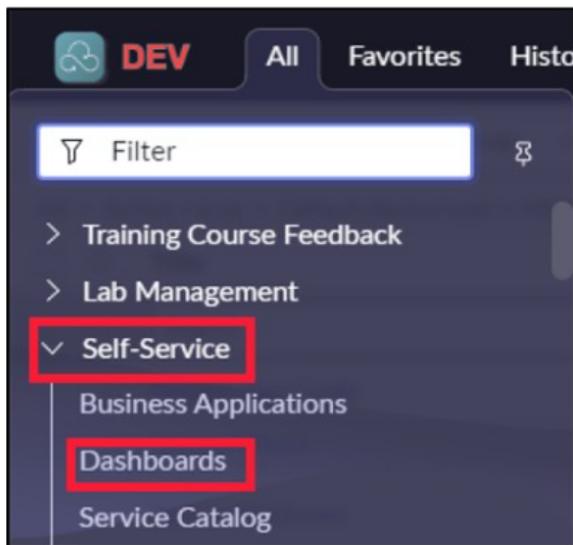


23. 列の表示が正しい順序になっていることを確認します。

Number	Pilot	Category	Opened	Configuration item	Model ID	Install Status	Short description	Caller	State
INC0009009	false	Inquiry / Help	2018-08-30 08:06:16	(empty)	(empty)	Unable to access the shared folder.	David Miller	New	

セクション 2: アプリケーションメニューのリストを構成する

この演習では、新しいアプリケーション ([Self-Service] など) とモジュール ([Dashboards] など) を [All] メニューに追加し、HHD のプロダクトマネージャーがこれらのリストを見つけやすいようにします。



HHD 用のアプリケーションメニューの項目と、インシデントおよび問い合わせ用のモジュールを作成します。

1. [All] > [System Definition] > [Application Menus] に移動します。
2. [New] を選択します。
3. 次のようにフォームに入力します。
 - Title : **HHD**
 - Roles : **itil**
 - Category : [Custom Applications] のまま
 - Hint : **Holographic Handheld Devices**

4. フォームヘッダーを右クリックして、レコードを保存します。

メモ: 以降のラボの手順では、[Save] とだけ記載します。これが [Save] ボタンのことか、右クリックして [Save] を選択するのか判断する必要があります。指示がない限り、[Submit] または [Update] は使用しないでください。

5. [Modules] リストまで下にスクロールします。

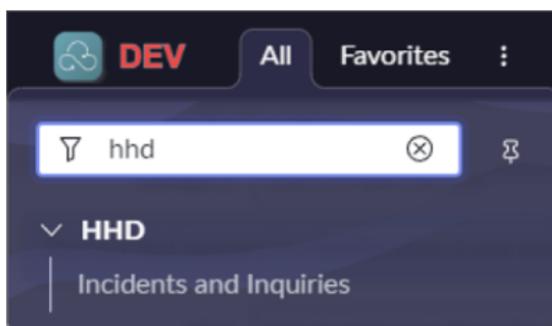
6. [New] を選択します。

7. 次のようにフォームに入力します。

- Title : **Incidents and Inquiries**
- Order : **10**
- Hint : **HHD Incidents and Inquiries**
- [Visibility] タブ
 - Roles : **All**
- [*Link Type] タブ
 - Link type : List of Records
 - Table : **Incident [incident]**
 - View name : **HHD**
 - Filter : **Service offering | contains | HHD**

8. [Submit] をクリックします。

9. [HHD] アプリケーションおよび [Incidents and Inquiries] モジュールが [All] メニューに表示されていることを確認します。



10. [Incidents and Inquiries] をクリックし、リストが表示されること、および HHD ビューに設定されていることを確認します。

メモ: HHD のインシデントはまだないため、リストは空になっています。

お疲れさまでした。このアクティビティはこれで完了です。

